



シシ博物館(ホーフブルク王宮) Sisi Museum

エリザベート皇妃とフランツ・ヨーゼフ皇帝の150回目の結婚記念日でもある2004年4月24日に、彼女のファンには新しい観光地が増えました。ハプスブルクの冬の宮殿であるホーフブルク王宮にある皇帝の部屋に、シシ博物館がオープンしました。

バイエルンに暮らしていた幼い子供時代からフランツ・ヨーゼフ1世との婚約、また、ファーストレディとしての彼女の生き様などがご覧になれます。その他に、シシの異常なまでの美への追求や趣味であった旅行とスポーツ、彼女の詩的な一面も紹介しています。有名なエリザベートの絵画はもちろん、彼女の所有物などを見ることが出来ます。例えば、婚礼の前晩に着ていた衣服、日傘、扇子や手袋、実際に乗れる贅沢な王宮サロン車などが再現・復興されています。

(1. ミヒャエラクツェル、毎日9時から17時まで、7月と8月は17:30分まで、ウィーンチケットによる割引あり)

www.hofburg-wien.at

音楽の家(ハウス・デア・ムジーク) Haus der Musik



マルチメディアを駆使した「インフォテインメント」の世界。音楽家のコーナーでは様々な作品を聞くことも出来ます。モーツァルトのためには、独自の部屋が設けられており、モーツァルトと妻コンスタンツェの肖像、鑑識捜査の技術を用いて再現されたモーツァルトの容貌、父への手紙、遺作「レクイエム」を含む自筆草稿などです。

マルチメディア展示のハイライトは「ヴァーチャル・コンダクター」で、モーツァルトの「アイネ・クライン・ナハトムジーク」などを演奏するウィーン・フィルを、見学者自ら指揮することが出来ます。

www.hdm.at

リヒテンシュタイン美術館 Liechtenstein Museum



2004年3月に開館された新しいリヒテンシュタイン美術館では、リヒテンシュタイン公の珠玉の

コレクションが展示公開されています。コレクションは今日なお、世界で最も貴重なプライベート美術コレクションとして数えられています。とりわけ、他のウィーン市内の美術館の所蔵には見られないような初期イタリアの大家の作品や、17世紀と18世紀のボロニャ絵画、ルーベンスやヴァン・ダイク、レンブラントを初めとするフランドルやオランダの大家の風景画、風俗画、静物画などの名品を包括しています。さらに18世紀のフランス絵画やオーストリアの古典主義、及びビーターマイヤー時代の代表的な作品も重要な位置を占めています。また、16世紀～17世紀の秀逸品を中心とするイタリアのブロンズ像のコレクションも極めて重要なコレクションです。

その他、造形美術のみならず音楽プログラムも大きな役割を担うことになり、改修されたバロック庭園も魅力のひとつとなっています。また、ミュージアム・カフェ、あるいはレストラン「ルーベンス・パレー」「ルーベンス・ブラッセリー」で、味覚の芸術もご鑑賞いただけます。

www.liechtensteinmuseum.at

ミュージアム・マイル Museum Meile

ウィーンは、芸術を愛したハプスブルク家のお膝元の街として、その街の歴史を育んできました。そのため、現代でも、ウィーンは都市の真ん中に主要な歴史的建造物や美術館が集中する世界でも希少な街といわれています。特に「ミュージアム・マイル」と呼ばれる、かつての王宮を中心としたエリアでは、わずか1,500歩ほどで10カ所近くのアートスポットを見学して回ることが出来ます。

●ミヒャエラープラッツ広場 ●ホーフブルク王宮
●宮廷銀器コレクション ●皇帝の部屋
●王宮礼拝堂 ●王宮宝物館 ●国立図書館 ●美術史博物館 ●自然史博物館 ●ミュージアム・クォーター

夜の芸術鑑賞 Museum Night

ウィーンの博物館や美術館では夜遅くまで芸術鑑賞が可能です。以下は各開館時間です。

- 美術史博物館/月曜日を除く毎日10時～18時(木曜日のみ21時まで)
- 自然史博物館/火曜日を除く毎日09時～18時(水曜日のみ21時まで)
- MAK 応用美術館/月曜日を除く毎日10時～18時(火曜日のみ24時まで)
- アルベルティーナ/毎日10時～18時(水曜日のみ21時まで)
- クンストハレ/毎日10時～19時(木曜日のみ22時まで)
- 音楽の家/毎日10時～22時まで
- 演劇博物館/月曜日を除く毎日10時～17時(水曜日のみ20時まで)
- 産業技術博物館/毎日9時～18時(木曜日:20時まで、日曜日:10時より)
- 近代美術館ロードヴィヒコレクション/月曜日を除く毎日10時～18時(木曜日のみ21時まで)

レオポルト博物館 Leopold Museum

ミュージアム・クォーターの中にあるレオポルト博物館は世界的に名高いルドルフ・レオポルトの個人コレクションを一般公開したもので1900年頃ウィーンで制作されたグスタフ・クリムト、リヒャルト・ゲルステル、コロ・モーザーなどのほか世界でも重要なエゴン・シーレのコレクションで有名です。

新しい開館時間

- 平日・祝日:10時～19時 ●木曜日:10時～21時 ●火曜日休館 www.leopoldmuseum.org



イベントカレンダー Events Calendar

オーストリア各地の美術館や博物館での展覧会の情報は「オーストリアの音楽と芸術 イベントカレンダー」の冊子をご参照ください。なおウィーンの種類イベントは www.wien.info でも確認できます。